

花と緑の まちづくり 通信 vol.5

「瀬戸市花と緑の会」は、
緑を植え、育て、魅せ、つなぎ広げる
活動を行っています。

令和5年度の活動内容

令和5年6月19日(月)、10月23日(月)

朝日インテック(株)、朝日インテック・ラブリッジ名古屋、瀬戸市花と緑の会
コラボレーション事業を実施(参加者：各回約40名)

場所 瀬戸川河川敷(やすらぎ会館前)

瀬戸市のアンバサダー認定企業である朝日インテック(株)の環境推進活動の一環として、女子サッカーチーム「朝日インテック・ラブリッジ名古屋」と、瀬戸市花と緑の会とのコラボレーションにより、試合の勝利数にちなんだ数のマリーゴールド(6月)、スイセン(10月)の植栽活動を行いました。



令和5年9月28日(木) 研修会(参加者：約20名)

場所 やすらぎ会館視聴覚室
会館前河川敷花壇

長根花の友の会が発案し、協議会メンバーが参加する研修会を開催しました。愛知県緑化センターから講師をお招きし、次の芽が出やすい剪定位置やユリの球根を長持ちさせるコツ、マリーゴールドやスイセンの育て方等を実技と座学で学びました。



花と緑のまちづくりニュース

第12回せとまち市長賞を受賞しました

「若宮町花とみどりの会」

主な活動…若宮町市道沿いの緑化活動

雑草が生い茂り、空き缶等のポイ捨てが絶えなかった若宮町市道沿いの草刈りやゴミ拾い等のボランティア活動を始めました。清掃をしても一向にポイ捨てが無くならなかったことから、捨てられない環境を作るために花を植えたところ、ポイ捨てが激減したことで、花が人の心に与える影響の大きさを知り、緑化活動を通じ元気な町内づくりを目標として長年尽力してこられました。



令和6年6月 瀬戸市花と緑の会

Pick up!
緑化推進団体

花俱樂部ピュア

愛知万博開催5年前の2000年に協力者を募り、発足しました。ボランティアとして万博に向け市内の公園、駅前緑地帯の市内随所を花でいっぱいのハンギングバスケットやプランター等で飾ると共に、市や町内会等からの依頼により「ハンギングバスケット講習会」も開催し、講師歴は17年ほどになります。愛知万博開催後も、愛・パーク(瀬戸万博記念公園)を季節ごとに色とりどりの花で飾り、訪れる人の心を和ませています。



愛・パーク花壇



ハンギングバスケット講習会

花俱樂部ピュア
代表者：吉田 隆子さん



「コラボレーション花壇」事業の協賛者を募集しています！

(株)伊藤商事のデザイン、朝凧造園(株)の施工により令和4年度に窯神橋花壇、令和5年度に尾張瀬戸駅花壇に立体花壇等を新たに整備しました。令和6年度より「コラボレーション花壇」として、「持続可能な花と緑のまちづくり」を推進するため花壇の協賛者を募集しています。事業にご賛同いただける企業等の皆様に年間の花壇維持管理費用などをご負担していただき、協賛企業等の名称の入った表示看板を設置させていただくものです。

窯神橋花壇

尾張瀬戸駅花壇

